

2025 年度夏期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）募集要項

広島大学森戸国際高等教育学院

各位

日頃より広島大学との交流に御尽力いただき深く感謝申し上げます。

この度、広島大学森戸国際高等教育学院では、日台の相互理解を促進する人材育成の一環として、2025 年度夏期広島大学日本語・日本文化特別研修を実施致します。貴学において本研修に参加いただける学生様がおられましたら、是非ともご推薦賜りたく、御案内申し上げます。

なお、誠に勝手ではございますが、ご推薦いただきました学生様の参加の可否につきましては広島大学が決定することをご了承ください。

記

1. 名称：2025 年度夏期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）

（2025 年度冬期研修については、実施予定はありません。）

2. 実施場所：広島大学東広島キャンパス及び周辺・広島市内等

3. 日程：2025 年 7 月 8 日（火）～7 月 22 日（火）

別添日程表(案)をご参照ください。但し、日程は今後多少変更する可能性があります。原則として、現地集合・現地解散とします。

4. 宿舎：広島大学池の上学生宿舎（学内）、広島大学山中医館（学内）、学士会館（学内）、ひろしま国際プラザ（学外）、近隣のホテルのいずれかを予定。

5. 費用：研修費の支払方法について申込者に後日案内いたします。手数料が発生する場合については自己負担になります。指定の締め切り日までに速やかに研修費をお支払いください。入金が確認できない場合は研修への参加をご遠慮頂きます。また、入金された研修費は原則として返還いたしません。

広島大学に支払うもの

(A)研修費 96,000 日本円 (B)宿舎費 約 40,000 日本円

(A)研修費には、東広島市歴史文化研修（半日）、宮島・錦帯橋歴史文化研修（1 日）、広島市歴史文化平和研修（1 日）、京都・大阪歴史文化研修（1 泊 2 日）の参加費用を含みます。

別に各自で支払うもの：

(1)広島大学への往復交通費（航空運賃、国内交通費）、(2)旅券取得手数料、

(3)ビザ取得費用、(4)海外旅行保険料、(5)食費、(6)個人的な交通費やお土産代など。

※今回日本学生支援機構奨学金は支給されません。

6. 対象学生：

- (1) 台湾の大学の正規課程に在籍し日本語・日本文化を学んでいる方
- (2) 1年程度以上の日本語学習歴のある方
- (3) 海外旅行保険に加入できる方

7. 募集人数：総人数 30 名程度

1 大学から多数の応募があった場合は選考することがあります。また、応募者総数が 5 名に満たない場合には研修を実施しないことがあります。

8. 修了証書と成績証明書：研修修了後、修了証書を交付。また、派遣元大学が希望する場合には成績証明書も交付。

9. 申込み方法・締切り・問い合わせ先など

各協定大学の担当教員を通して申し込み

- (1) (a)から(e)を取りまとめの上、huncnc@hiroshima-u.ac.jp まで添付書類でお送り下さい。

- (a) 推薦名簿(推薦教員作成) *
- (b) 参加申込書(参加希望学生作成) *
- (c) パスポートのコピー (未取得の場合は、取得次第後日提出)
- (d) 顔写真(1 ヶ月以内に撮影した電子ファイル jpeg を添付してください。)
- (e) 成績証明書(英文或いは中文で前年度の全科目の成績が記載されているもの)

* (a) 推薦名簿は Word で、(b) 参加申込書は Excel でデータをお送り下さい。

- (2) 募集締切：2025 年 6 月 9 日 (月)

- (3) 申込み・問合せ先

広島大学 国際室 国際部 グローバル化推進グループ

739-8511 広島県東広島市鏡山 1-3-2

唐 晨、出口 果穂

電話番号：+81-82-424-6311/6893

E-mail：huncnc@hiroshima-u.ac.jp

※受取後 3 日以内に受領確認のメールを送ります。返信がない場合は、お問い合わせください。

2025年度夏期広島大学日本語・日本文化特別研修(台湾)日程

(時刻表記は日本標準時)

台湾

日	曜日	午前				午後							宿泊施設		
		一コマ	休憩	二コマ	昼休憩	三コマ	休憩	四コマ	休憩	五コマ					
		08:45-10:15		10:30-12:00	12:00-12:50	12:50-14:20		14:35-16:05		16:20-17:50					
1	7月8日	火	来日 7月8日(火)12:50までに、宿舎に各自で集合してください。				寮生活 説明会 池の上学生宿舎交流室		開講式・オリエンテーション		学内見学		下見 学生街 体験	広島大学 池の上 学生宿舎	
2	7月9日	水	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習						
3	7月10日	木	広島市歴史文化平和研修 予定見学先：広島城、サンフーズ(お好み焼き体験)、広島県立美術館・縮景園、平和記念資料館(原爆資料館)、原爆ドーム など												
4	7月11日	金	日本語		日本文化		学生交流・相互学習	14:00～ 東広島市歴史文化研修 予定見学先：三ツ城古墳、酒蔵通り、祇園祭宵宮体験 など							
5	7月12日	土	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習						
6	7月13日	日	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習						
7	7月14日	月	日本語		日本文化		留学説明会・研究室訪問								
8	7月15日	火	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習						
9	7月16日	水	京都・大阪歴史文化研修(1日目) 予定見学先：伏見稲荷神社、清水寺、金閣寺、祇園祭体験 など												立命館大学 衣笠セミナー ハウス
10	7月17日	木	京都・大阪歴史文化研修(2日目) 予定見学先：龍安寺、大阪・関西万博												広島大学 池の上 学生宿舎
11	7月18日	金	休日												
12	7月19日	土	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習						
13	7月20日	日	宮島・錦帯橋歴史文化研修 予定見学先：錦帯橋、厳島神社、表参道散策 など												
14	7月21日	月	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習						
15	7月22日	火	日本語		日本文化		成果発表会						修了式	送別会	
16	7月23日	水	離日 宿舎には午前10時まで滞在できます。												

※日程は諸事情により変更する場合があります。

2025年度夏期 広島大学日本語・日本文化特別研修 実施予定授業 概要

注意： 本研修で開講実績のある授業の一覧です。この中から授業日程と時間数にあわせて授業を提供します。

日本語		石原 淳也 准教授 (森戸国際高等教育学院)	日本語音声学・音韻論 日本語の中で、どのような音声が使われているか、また、どのような規則があるかについて解説します。
		迫田 久美子 教授 (森戸国際高等教育学院)	「わかる」から「できる」へつなぐ日本語コミュニケーションー日本語が上手になるための第二言語習得研究ー 「わかる」と「できる」の違いを学び、さまざまなコミュニケーション・タスクを用いて、日本語の運用能力を伸ばします。
		西條 結人 准教授 (森戸国際高等教育学院)	食文化で学ぶ日本語ー「食べてみんさい！お好み焼き」ー この授業の前半では、「お好み焼き」について、いくつかの文章を読みます。文章を通じて、「お好み焼き」の歴史や日本（広島）の文化との関わりを学びます。後半は、テーマについて、グループでディスカッションを行う予定です。
		佐藤 暢治 教授 (人間社会科学研究科)	教室では習わない日本語 知っておくと、何かの役に立つ日本語の表現について学びます。
		白井 純 教授 (人間社会科学研究科)	日本語の温故知新ー古典語から読み解く現代語ー 皆さんは「まぶた（瞼）」の先にある「まつげ（睫毛）」の語源を知っていますか。答えは「目+つ+毛」です。「ま」は「め（目）」と同一語源で、「まなこ（眼）」「まぶた（瞼・目蓋）」と同じ「ま」です。そして「け」は「毛」ですが、「つ」とは一体何でしょうか？この授業では、現代語だけを見たのでは説明のつかない日本語の表現をいくつか取り上げ、古典語の知識から読み解きます。
		高永 茂 教授 (人間社会科学研究科)	季語を通して学ぶ日本の文化 「季語」を解説しながら日本文化を紹介します。俳句の作り方についても説明します。できれば実際に俳句を作ってもらいたいと考えています。
		陳 斐寧 准教授 (森戸国際高等教育学院)	「日本語力」をつける方法 日本語を勉強する留学生のために、既成の書物の文章を読み解くだけではなく、具体的な場面での読解力及び表現力を含めた総合的な日本語力をつけるための方法を身に付けさせる。
		永田 良太 教授 (人間社会科学研究科)	日本語の多様性 日本では様々な「日本語」が使われています。本講義では日本語の多様性を確認するとともに、多様性の意味について考えます。
		名塩 征史 准教授 (森戸国際高等教育学院)	日本語の助詞 上級日本語へのステップアップに役立つ文法の総復習として、助詞の種類や文型との関係を論理的に見直してみましよう。
		西口 光一 特任教授 (森戸国際高等教育学院)	入門期の指導 日本語入門期に知るとその後の日本語の勉強がとて楽になることがいくつかあります。この講義では、そんな日本語の秘密について話します。
		本田 義央 教授 (森戸国際高等教育学院)	日常の日本語 日常の生活でよくつかわれるいろいろな日本語をみてみましょう。
		小倉 亜紗美 准教授 (呉工業高等専門学校)	風呂敷と日本人の暮らし 風呂敷の由来と、それが使われ始めた江戸時代の暮らしについて紹介し、資源を有効に使うことの大切さを伝えます。また、風呂敷の色や柄の意味について伝え、最後に実際に風呂敷の包みを体験してもらいます。
		金田 晋 名誉教授	日本の絵画-絵巻物の世界 第1部では、広島と瀬戸内海の美学的な環境を考えます。第2部では、今日クールジャパンの代表として知られるアニメやマンガの元祖「鳥獣戯画」甲巻を画像をとおして学びます。

日本文化

川野 徳幸 教授 (平和センター)	原爆被害の概要：物理的破壊、身体的傷害、被爆者援護施策 異なる原爆の特質である「原爆後障害」とはいったい何なのか、これらについてわかりやすく講義します。また、被害者である原爆被爆者への援護施策についても解説します。
小池 一彦 教授 (統合生命科学研究科)	日本の海の幸 日本の伝統的な水産物について学習し、海洋資源の持続的な利用についても議論します。
小宮山 道夫 准教授 (森戸国際高等教育学院)	広島と平和 広島原爆被害と広島平和記念都市建設の特徴について解説します。歴史文化平和研修で訪れる広島の復興の歴史について学びましょう。
小宮山 道夫 准教授 (森戸国際高等教育学院)	日本人の名前と歴史 日本の名前の歴史、仕組み、特徴、面白さについて解説します。日本人の名前について学びながら、自分自身の名前についても思いを巡らせてみましょう。
高原 良彦 (株)坂田工務店社長	日本の建築 日本建築の伝統工法と施工事例等の魅力や特徴について説明します。かんながけ実演もします。
田北 冬子 准教授 (森戸国際高等教育学院)	グローバル社会における異文化コミュニケーション～言語と文化的価値観の相違点～ グローバルな視野を持つ海外の学生たちが、日本の人々とコミュニケーションを円滑にするために必要な知識とスキルを学び理解を深めましょう。
恒松 直美 教授 (森戸国際高等教育学院)	グローバル社会と大学・異文化間接触とカルチャーショック グローバル社会と大学国際化の課題、留学におけるカルチャーショック・逆カルチャーショック、異文化適応と再適応などについて学びます。
出口 達也 教授 (教育学研究科)	柔道を通して日本文化を学ぶ オリンピック種目でもあり、世界的なスポーツとなった「JUDO」の競技的な魅力と、日本発祥の固有文化である「柔道」の武道的、教育的意義を学びます。
ハーレー 静代 日本折紙協会認定講師	折り紙文化 みなさんがよく知っている「折り鶴」に代表される折り紙ですが、この授業では伝統的な折り紙とは少し違った折り紙を体験してもらいます。この季節ならではの作品を折ってみましょう。
FERREIRO POSSE DAMASO 助教 (森戸国際高等教育学院)	日本近代文学を楽しむー夢十夜と「わからない」世界 夏目漱石の『夢十夜』『第一夜』を深読みして、なぜ夢らしく見えるかについて話し合う。
本田 義央 教授 (森戸国際高等教育学院)	日本の環境問題 東広島市のゴミ分類方法の検討を通じて日本の環境問題への取組の虚実を明らかにすることをめざします。
本田 義央 教授 (森戸国際高等教育学院)	東広島市の歴史と文化 東広島市は、広島県のほぼ中央に位置し、古い時期から栄えた土地です。見学する三ッ城古墳、国分寺や酒蔵などを中心に日本の歴史と文化を学びましょう。
百々 隆雄 元広島アニメーションビエンナー事務局長 (現広島電鉄)	日本アニメの基礎知識 アニメは日本が世界に発信する現代日本文化の代表であります。本講義では、日本のアニメ文化をコンテンツ産業と作品世界という二つの観点から論じることにより、アニメ文化を分析的かつ総合的に理解する方法を学びます。
渡部 和彦 名誉教授	日本の伝統スポーツと礼 ー武術から武道へ(剣道の演技あり)ー 「柔道」、「剣道」、「空手道」の呼称には「・・道」の共通部分があります。これは、日本文化を代表する「華道」、「書道」にも共通の思想的背景があります。スポーツと「礼」の視点から日本人の行動様式を解説します。

2025 年度夏季 廣島大學日語・日本文化特別研修(台灣) 招生簡章

廣島大學森戶國際高等教育學院

各位

非常感謝各位平日致力於廣島大學的交流與合作。

此次，廣島大學森戶國際高等教育學院將開展 2025 年度夏季廣島大學日語、日本文化特別研修活動，以培養促進台日相互理解的人才。希望貴校能推薦感興趣的學生來參加，被推薦學生是否符合參加資格最終由廣島大學決定，敬請諒解。

另，2025 年度日語、日本文化特別研修活動將只在夏季展開。

記

1. **名稱：**2025 年度夏季 廣島大學日語・日本文化特別研修(台灣)

(2025 冬季研修活動目前沒有實施計劃)

2. **地點：**廣島大學東廣島校區及其周圍，廣島市內等

3. **日程：**2025 年 7 月 8 日(星期二)～7 月 21 日(星期二)

請參照另附日程，日程可能會略有變動。原則上，研修形式為現地集合，現地解散。

4. **住宿：**廣島大學池上學生宿舍（校內）、廣島大學山中會館（校內）、學士會館（校內）、廣島國際 PLAZA（校外）、或附近的酒店。

5. **費用：**支付給廣島大學的費用(A)+(B)：

研修費的支付方法將會在之後做出通知，產生的手續費需支付方承擔。在指定期限內請盡快支付研修費。無法及時確認費用時，將無法參加研修項目。原則上，完成匯入的費用無法返還。

(A) 研修費 9 萬 6 千日元，(B) 宿舍費 大約 4 萬日元

(A) 研修費包含：東廣島市歷史文化研修(半天)，宮島、錦帶橋歷史文化研修(一天)，廣島市歷史文化和平研修(一天)，京都、大阪歷史文化研修（兩天一夜）

各自負擔的費用：

(1) 往返於廣島大學的交通費(機票、國內交通費)，(2) 辦理護照的費用，(3) 海外旅行保險，(4) 膳費，(5) 個人的交通費以及購買特產的費用等

※本次不提供日本學生支援機構的獎學金

6. 對象學生

- (1) 在學日語、日本文化的台灣正規大學本科生
- (2) 具有一年以上的日語學習經歷
- (3) 能夠加入海外旅行保險者

7. **招生人數：**約 30 名(申請者過多時,將擇優決定。若申請者不滿 5 名,則可能中止研修)

8. **結業證書和成績證明書：**研修結束後,頒發結業證書。如派遣學校有需求,亦可核發成績證明書。

9. 申請方法、截止日期、諮詢

請通過各高校的負責老師申請

(1) 請用電子郵件將 (a) 到 (f) 一起提交到 huncnc@hiroshima-u.ac.jp

- (a) 推薦名單 (Word, 由推薦教師填寫)
- (b) 參加申請書 (Excel, 由申請學生本人填寫)
- (c) 護照掃描件 (還未申請護照的同學,可取得後提交)
- (d) 證件照 (JPEG 格式, 一個月以內的近照)
- (e) 成績證明書 (前一年全部科目的成績證明, 英文或中文)

* (a) 推薦名單以 WORD 文檔, (b) 參加申請書以 Excel 文檔提交

(2) 截止日期: 2025 年 6 月 9 日 (星期一)

(3) 聯系方式:

廣島大學國際室國際部國際交流組

739-8511 広島県東広島市鏡山 1-3-2

唐 晨、出口 果穂

電話: +81-82-424-6311/6893

Email: huncnc@hiroshima-u.ac.jp

※ 收到申請之後,我們會在三天以內給予回復。如果沒有收到,請即時跟我們聯繫。

台湾

2025年度夏期広島大学日本語・日本文化特別研修(台湾)日程

(時間標示為日本標準時間)

日	曜日	午前				午後					宿泊施設	
		一コマ	休憩	二コマ	昼休憩	三コマ	休憩	四コマ	休憩			五コマ
		08:45-10:15		10:30-12:00	12:00-12:50	12:50-14:20		14:35-16:05				16:20-17:50
7月8日	火	来日 請各位於7月8日(星期二)12:50前自行集合至宿舍。				寮生活 説明会 池上学生宿舍交流室		開講式・迎新説明會		学内見学	下見 学生街 体験	
7月9日	水	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習				
7月10日	木	広島市歴史文化平和研修 預定參觀地點: 広島城、SUN FOODS(広島焼體驗)、広島縣立美術館與縮景園、和平紀念資料館(原子彈資料館)、原爆圓頂館等										
7月11日	金	日本語		日本文化		学生交流・相互学習	14:00~ 東広島市歴史文化研修 預定參觀地點: 三城古墳、酒藏街、祇園祭宵宮體驗等					
7月12日	土	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習				
7月13日	日	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習				
7月14日	月	日本語		日本文化		留学説明会・研究室訪問						
7月15日	火	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習				
7月16日	水	京都・大阪歴史文化研修(1日目) 預定參觀地點: 伏見稻荷神社、清水寺、金閣寺、祇園祭體驗等										立命館大学 衣笠セミナー ハウス
7月17日	木	京都・大阪歴史文化研修(2日目) 預定參觀地點: 龍安寺、大阪・關西萬博										広島大学 池上 学生宿舍
7月18日	金	休日										
7月19日	土	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習				
7月20日	日	宮島・錦帯橋歴史文化研修 預定參觀地點: 錦帯橋、嚴島神社、表參道散步等										
7月21日	月	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習				
7月22日	火	日本語		日本文化		成果發表會					修了式	送別会
7月23日	水	離日 宿舍可停留至上午10點。										

※行程可能因各種因素有所變動, 敬請見諒。

2025年度夏期 廣島大學日語、日本文化研修(台灣)實施計畫科目內容概要

注意： 以下課程為本研修開展課程實例，將根據課程錶和課時數提供其中的課程。

日本語		石原 淳也 副教授 (森戸國際高等教育學院)	日語的聲音學、聲調論 解說日語使用什麼樣的音調, 并且有什麼樣的規律。
		迫田 久美子 教授 (森戸國際高等教育學院)	從“了解”到“掌握”日語交流的第二語言研究 學習“了解”和“掌握”的區別，使用不同的交流方法提升使用日語的能力。
		西條 結人 副教授 (森戸國際高等教育學院)	從飲食文化中學習日語—「請嚐禦好燒」— 課程的前半部分將會通過閱讀一些關於“禦好燒”的文章學習它的歷史和日本（廣島）文化。課程後半進行小組討論。
		佐藤 暢治 教授 (人文社會科學研究科)	教室裏學不到的日語 予先學好的話，將來肯定有幫助的日語表達方式。
		白井 純 教授 (人間社会科学研究科)	日本語の溫故知新—從古典日語中解讀現代日語— 大家是否知道「まつげ（睫毛）」的詞源？答案是「目+つ+毛」。「ま」與「め（目）」出自同一詞源，「まなこ（眼）」「まぶた（瞼・目蓋）」中的「ま」。「け」即「毛」的意思，那麼「つ」表示什麼意思呢？這節課中，舉例一些單單通過現代日語無法解釋的詞匯，以此加深古典日語的知識。
		高永 茂 教授 (文學研究科)	通過“季語”學日本文化 通過解說“季語”的語言介紹日本文化，并說明寫俳句的方法與規則, 最後實際體驗寫俳句。
		陳 斐寧 副教授 (森戸國際高等教育學院)	提高「日本語力」的方法 對於學習日語的留學生，不光需要閱讀書本文章，還需通過具體碰到的場景綜合提高日語的理解力和表現力。
		永田 良太 教授 (人間社会科学研究科)	日語的多樣性 在日本，大家說各種各樣的日語。通過本節課我們將認識日語的多樣性並思考多樣性的意義。
		名塩 征史 講師 (森戸國際高等教育學院)	日語中的助詞 課程內容有助於進一步提升日語水平，重新理解助詞的種類，以及它和文型的關係。
		西口 光一 特任教授 (森戸國際高等教育學院)	入門期的指導 在學日語的入門期間掌握一些知識後，會讓之後的學習變得輕鬆。這節課讓我們來講一下這些秘密。
		本田 義央 教授 (森戸國際高等教育學院)	日常日語 讓我們一起來看看日常生活中經常用到的日語。
		小倉 亜紗美 副教授 (吳工業高等專門學校)	包袱皮和日本人的生活 對包袱皮的由來以及包袱皮使用初期江戶時代的生活做介紹。傳達有效利用資源的重要性。並且學習包袱皮顏以及圖案所表達的不同意思。最後實際體驗如何使用包袱皮的課程。
		金田 晋 名誉教授	日本的繪畫-繪卷的世界 第一部:思索18世紀在歐洲產生的當今美學學間的意義. 第二部:通過代表酷日本的動畫片和漫畫的元祖“鳥獸戲畫”甲卷的圖像進行學習。

日本文化

	川野 徳幸 教授 (平和センター)	原爆被害の概要：物理上の破壊，身體上の傷害，被爆者援護措施 “原爆後遺症”到底是什麼？用大家易於理解的方式進行講義，並解說針對原爆被爆者的援護措施。
	小池 一彦 教授 (統合生命科学研究科)	日本の大海裏の水産 學習日本の傳統水產，討論對海洋資源的可持續化利用。
	小宮山 道夫 副教授 (森戸國際高等教育學院)	原爆與廣島和平紀念城市 解說廣島的原爆被害和廣島和平紀念城市建設的特徵. 學習訪問廣島的復興歷史。
	小宮山 道夫 副教授 (森戸國際高等教育學院)	日本人的名字和歷史 解釋有關日本名字的歷史、特征、組成和有趣的地方。學習日本姓名的同時也試著一起回顧自己的姓名吧。
	高原 良彦 (株)坂田工務店社長	日本の建築 說明日本建築的傳統技術和施工事例，介紹日本建築的魅力和特徵。安排實際操作。
	田北 冬子 副教授 (森戸國際高等教育學院)	全球化社會中的異文化交流～語言及文化價值觀の差異～ 讓我們學習一些海外留學生如何與日本人很好地溝通的知識點和技巧，並加深理解。
	恒松 直美 教授 (森戸國際高等教育學院)	全球化社會和大學、跨文化之間的接觸以及文化衝擊 了解全球化社會和大學國際化之間的課題，以及留學中的文化衝擊、逆向文化衝擊、跨文化之間的適應和再適應。
	出口 達也 教授 (教育学研究科)	通過柔道學習日本文化 作為奧林匹克運動比賽的項目之一，在此課程中可以體驗世界運動柔道競技的魅力，並且作為日本發祥的固有文化，這裏也能學到柔道中的武道及其教育意義。
	ハーレー 静代 (日本折紙會認定講師)	折紙文化 千紙鶴是代表折紙，但是在本課堂中體驗跟傳統的折紙法稍微不同的折紙法。創作一個適合這個季節的作品。
	FERREIRO POSSE DAMASO 助教 (森戸國際高等教育學院)	享受日本近代文學－《夢十夜》和《不知道的世界》 深入閱讀夏目漱石《夢十夜》中的“第一夜”，談一談為什麼讀起來感覺像在夢裏。
	本田 義央 教授 (森戸國際高等教育學院)	日本の環境問題 通過討論東廣島市垃圾分類的方法，思考日本解決環境問題方式。
	本田 義央 教授 (森戸國際高等教育學院)	東廣島の歴史及文化 東廣島市的位置大概在廣島縣的中心, 古時候起就是繁華的地方。通過參觀三城古墓, 國分寺以及酒藏, 來學日本的文化和歷史。
	百々 隆雄 原國際動漫展覽會事務局 事務局長（現廣島電鐵）	日本動畫の基礎知識 動漫代表日本向世界宣傳本國的現代文化。在本課堂通過從動漫產業和作品世界兩方面的觀點講述日本的動漫文化，分析動漫文化並且學習綜合理解的方法。
	渡部 和彦 名誉教授	日本の傳統運動和禮節-從武術到武道(劍道演技) “柔道”，“劍道”，“空手道”有都包含“..道”的共同點, 背後還有代表日本文化的“華道”，“書道”的同樣的思想背景. 從運動和“禮節”的觀點解說日本人的行動禮儀。